



HOKKAIDO
UNIVERSITY

NEWS LETTER Vol.4

2018.3

平成26年度文部科学省「大学の世界展開力強化事業」に採択された「極東・北極圏の持続可能な環境・文化・開発を牽引する専門家育成プログラム（通称RJE3プログラム）」では北海道大学と、ロシア極東にある極東連邦大学（ウラジオストク）、北東連邦大学（ヤクーツク）、太平洋国立大学（ハバロフスク）、イルクーツク国立大学（イルクーツク）、サハリン国立大学（ユジノサハリンスク）の5協定校と共同し、極東・北極圏で活躍が期待される専門家を育成するための日露教育プログラムを目指しています。

RJE3「基礎科目」開講

2017.8 ▶ 9

本年度で3回目となる「基礎科目」が平成29年8月～9月に開講され、北大生34名、ロシア側学生は協定校5校から計23名の合計57名が参加しました。基礎科目は、講義形式の「概論」と国内外のフィールドワーク「実習」で構成され、どちらも2単位が付与されます。また概論と実習の2科目を修了した日露学生57名には、日露教員の共同評価による「基礎科目修了証」が授与されました。なお、基礎科目に参加したロシア側学生23名のうち9名は、基礎科目修了後、本学に残り、より深く自分の専門分野について学ぶ「専門科目」に参加しました。



概論 -RJE3概論-

2017.8.28 ▶ 9.1

北海道大学に日露参加学生（合計57名）が一堂に集まり、極東・北極圏における「歴史と文化」「地域開発」「自然環境」「政治と経済」をテーマにした日露教員による講義を4日間受講しました。内容としては、「歴史と文化」では北方圏への人類進出・寒冷地適応、「地域開発」ではコミュニティ建築デザインやハバロフスク市の都市計画・生活環境など、「自然環境」では永久凍土生態系における植生・物質環境について、「政治と経済」ではロシア極東の経済発展と国際協力等について学修をし、分野横断的な知識を得ることができました。また講義の後は、その日のテーマについて日露学生混合のグループによって討議をし、最後はその日の講師陣とともにディスカッションをすることによって、講義内容の理解を深めました。ディスカッション後は、日本文化体験やラボツアーなどに参加し、異文化交流や学生同士のコミュニケーションをとることができました。また概論の最終日には4日間の講義を踏まえたグループごとのプレゼンテーションを通して、日露教員による共同評価が行われました。

実習 -RJE3実習 I-

2017.8

本年度の実習は、昨年度から引き続き実施している、ヤクーツクの「環境観察実習」（担当：北極域研究センター・杉本敦子教授）、北海道礼文島の「考古学・人類学実習による国際フィールドスクール」（担当：アイヌ・先住民研究センター・加藤博文教授）、札幌・札幌市周辺の「寒冷地開発技術ワークショップ」（担当：工学院・瀬戸口剛教授）、北海道知床半島と札幌で行われる「北方の文化と環境保全実習」（担当：文学研究科・池田透教授）の4つの実習が開講されました。参加学生はそれぞれの専門分野に合った実習を受講し、野外観察調査技術を習得することができました。またフィールドスクールでは、派遣先大学の学生との交流も行われ、その交流を通して両国の文化等についても学ぶことができました。

RJE3「準備科目」開講

2018.2

大学院進学を目指す学部生向けの「準備科目」は、ロシアの各都市・大学における現地研修をすることによって、歴史文化や言語、そして社会情勢を学ぶ「ロシア学初級編」の授業として開講されています。今年度はウラジオストクにある協定校、極東連邦大学において8日間の日程で行われた「ロシアを知る短期留学」とハバロフスクにある協定校、太平洋国立大学において行われた「国際フォーラムNew Idea of New Centuryへの参加」の2つのプログラムが平成30年2月に開催され、計12名の学生が参加しました。極東連邦大学にて行われた「ロシアを知る短期留学」では、日露教員による講義や博物館研修、ウラジオストク市内エクスカージョンなどを通じて、ロシア極東の歴史・文化を学びました。一方、太平洋国立大学で行われた「国際フォーラムNew Idea of New Centuryへの参加」プログラムについては、参加学生が実際に卒業論文を英訳したものを同フォーラムにおいて発表をし、ロシアや他のアジア地域の大学からの参加学生とともに、実践的な国際交流を行いました。

以上のプログラムで今年度のRJE3プログラムの学生交流は終了となります。プログラム開始の平成26年度からの学生交流実績数は、受入学生数は95名、派遣学生数113名となりました。また近日、来年度の北大生の本プログラム参加者募集が始まります。詳細については、RJE3プログラムホームページまたは、RJE3セントラルオフィスまでお問い合わせください。



発行

RJE3プログラム・セントラルオフィス
北海道大学国際連携機構2F 国際部国際交流課内

〒006-0815 北海道札幌市北区北15条西8丁目

TEL:011-706-8143 FAX:011-706-8037 E-mail:RJE-3@oia.hokudai.ac.jp

プログラムの
詳細はこちら



<http://rje3.oia.hokudai.ac.jp/>